

利用成果報告書

1	課題番号	R6_B06	
2	報告者	カブラル オラシオ	東京大学大学院工学系研究科
3	利用区分	成果公開有償利用	
4	利用課題名	免疫活性化リボソームの作成	
5	使用装置名	トリプル四重極質量分析装置、autoMACS, Ariaセルソーター	
6	利用期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日	
7	利用成果・実績の概要	α-GalCerを内包するナノキャリアをLC-MSを使ってその内容の濃度測定を行った。α-GalCerの含有量によってナノキャリアであるリボソームの安定性がどんどん下がり、最大約50%(質量%)までα-GalCerを含有できることを解明した。さらにはAutoMACSを使って、Balb/cのリンパ節及び脾臓内のNKT細胞を分離して、それをα-GalCer内包ナノキャリアを添加することで事前に活性化した樹状細胞のDC2.4と共培養し、それによるIFN-γの分泌量の変化を測定した。その結果、分離したNKT細胞及をα-GalCerを内包したナノキャリアで事前に活性化した樹状細胞を通して活性化することが可能であることを解明した。	
8	社会・経済への波及効果	現時点では特にありません	
9	学会等における口頭・ポスター発表	該当無し	
10	学会誌・雑誌等における論文掲載	該当無し	